



号外 (昭和30年6月15日第三種郵便物認可)  
 発行所 郵便番号100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23  
 電話 東京03(3581)6211(代表)  
 自由民主党本部 定価1部 105円(税込) <毎週火曜日発行>  
**LIBERAL&DEMOCRATIC**  
 自由民主党ホームページ <http://www.jimin.jp/>



# 川崎市議団NEWS

令和元年(2019年)11月12日 <1>

発行責任者 / 自民党川崎市議団 橋本 勝

## 令和元年 第4回 川崎市議会定例会 9月議会 ご報告

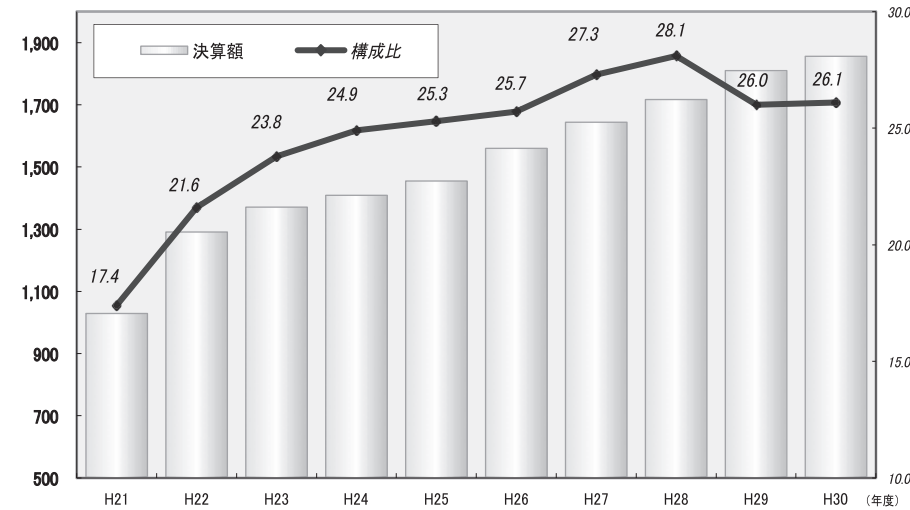
令和元年第4回定例会において、斎藤伸志副団長が、9月11日、代表質問を行いました。

保育事業費や高齢者対策費の増加に伴い膨らみ続けている「扶助費」について市の見解を伺いました。940億円(H30)→1200億円(R9)と予測されており、その上限の見込みを質問し、「上限を見込むのは困難(財政局長)」との答弁でした。理由として「長期にわたる客観性のあるデータを確保できない」

「今後の制度変更が想定し難い」とのことです。安定した財政運営に向けしっかりとした健全化計画の構築は必須です。

今後の財政運営等についての質問も行いました。ふるさと納税による減収や3年連続で普通交付税の「不交付」継続、減債基金から133億円の活用、令和2年度は90億円の収支不足になる見込み等、厳しい財政運営になっています。「必要な施策・事業の着実な推進と財政の健全化による持続可能な行財政基盤の構築の両立に向けた取組が必要と考える(財政局長)」とのことで、市は人口増加や景気の上向きによる増収に頼るばかりではなく、より厳格な姿勢で財政健全化に臨むよう求めています。

扶助費の推移 (億円) (構成比 %)



## 一般会計扶助費の推移

億円単位

	H26	H27	H28	H29	H30	R1
扶助費	1,501	1,582	1,680	1,759	1,886	1,960
社会福祉	213	220	242	242	261	277
老人福祉	26	26	26	27	26	28
児童福祉	610	688	757	831	931	987
生活保護	600	598	602	604	596	591
その他	53	50	53	55	72	77
災害	53	50	53	55	72	77
衛生	0	0	0	0	0	0
教育	0	0	0	0	0	0
割合	24.3%	25.5%	26.3%	24.8%	25.6%	25.8%
予算額	6,171	6,189	6,390	7,088	7,366	7,591

## 決算審査特別委員会 総括質疑

**・環境先進都市に向けた取組の推進**  
 プラスチックごみ削減にむけスマートライフスタイル大賞最優秀賞を受賞した富士通株式会社川崎工場の取組をモデルとし、環境意識の醸成や環境配慮行動を重視し、職員への意識啓発を行うことが確認されました。

**・ヘイトスピーチ対策**  
 「解消法」成立以降、ヘイトスピーチは「なかった」と市が明言。しかし、「不適切な言動」ありと。罰則条例制定の意向の理由を、市長は「本市は立法事実ともなったデモが行われ、今なおそのような行為が再現されかねない事象が継続している『地域の実情』がある」為と答弁しました。今後とも文教委員会等で議論していきます。

**・東京2020オリパラに向けた誘客**  
 現在、多言語によるホームページやSNS活用等、情報発信をしており、今後、日本在住の外国人向けに、カワサキハロウィンや工場夜景の鑑賞、川崎大師での体験を合わせたモニターツアーの実施により、インバウンド対策をするとともに、多言語でのイベントカレンダー製作や表示の充実等を行うとのことです。